

仕 様 書

(内 容)

第1条 この仕様書は、広島市立安佐市民病院における複写機等の賃貸借に関する必要事項等について定めるものとする。

(複写機の仕様等)

第2条 複写機等の設置場所、台数、区分、機能及び仕様、機種等は、下表のとおりとする。
但し、機能及び仕様については必須条件を示すものである。

| 設置場所 | 台数 | 区分 | 機能及び仕様 | 機種 | 備考 |
|----------------|----|----|---------|-----------|---------|
| 事務室庶務係 コピー室 | 2 | A | 別表Aのとおり | ○○○○○○○○○ | 設置場所別図1 |
| | | B | 別表Bのとおり | ○○○○○○○○○ | |
| リハビリテーション科 | 1 | C | 別表Cのとおり | ○○○○○○○○○ | 設置場所別図2 |
| 薬剤部 | 1 | D | 別表Dのとおり | ○○○○○○○○○ | 設置場所別図3 |
| 事務室医事係 | 1 | E | 別表Eのとおり | ○○○○○○○○○ | |
| 中央受付 | 1 | F | 別表Fのとおり | ○○○○○○○○○ | |
| 内科 | 1 | F | 別表Fのとおり | ○○○○○○○○○ | |
| 南5病棟 | 1 | F | 別表Fのとおり | ○○○○○○○○○ | 設置場所別図4 |
| 臨床検査部 | 1 | F | 別表Fのとおり | ○○○○○○○○○ | 設置場所別図2 |
| 図書室 | 1 | F | 別表Fのとおり | ○○○○○○○○○ | |
| 合計 | 10 | — | — | — | |

2. 複写機は、前項に規定するもののほか、全ての機器において新品未使用品とし、且つグリーン購入法、エコマーク商品及び国際エネルギースタープログラムの基準等に適合したものでなければならない。

(設置等)

第3条 受注者は、平成31年4月1日までに複写機等を設置し、発注者が使用可能な状態にしなければならない。

2. 受注者は、発注者のパソコンに対してドライバーのインストール及び使用に必要な設定等がある場合には、発注者と協議の上、行うものとする。
3. 受注者は、ネットワークケーブルの敷設が必要な場合には、発注者と協議のうえ、行うものとする。
4. 受注者は、複写機等の使用開始にあたり、必要に応じて発注者の職員に機器の操作説明を行うものとする。

(保守点検)

第4条 受注者は、発注者が良好に複写機等を使用できるよう、複写用紙を除き、機器使用に必要な消耗品及び部品の交換、機械の清掃、修理及び調整等の整備（定期・臨時）を受注者の負担において行うものとし、消耗品の補充については常に配慮し、欠品状態にならないようにしなければならない。

2. 受注者は、1か月に1回定期点検を行い、その結果について発注者に報告するものとする。

3. 受注者は、発注者から故障等の連絡を受けた時は、速やかにこれを修理する等適切な処置を行い、その結果について発注者に報告するものとする。

(新病院への移転時の対応)

- 第5条 受注者は、新病院への移転の際には、現在使用している複写機10台について、分割又は一括で機器及び付属品等の全てを設置している場所から搬出し、発注者が指示する新病院に複写機全てを移送し、発注者が別途指示する場所へ搬入したうえで、複写機の設置及び必要な設定作業を実施して、確実に使用可能な状態にすること。
2. 新病院への移転時期の詳細は未定だが、詳細事項が確定となった際には、発注者と受注者が協議して、複写機の搬出及び搬入等の作業日程等を決定すること。
 3. 現病院の複写機10台の搬出から新病院への移送及び搬入・設置の費用等については、発注者及び受注者が事前に協議して決定する。

(契約終了時等の対応)

- 第6条 受注者は、契約終了時、又は、契約解除等により受注者が変更となる場合、複写機の入替え等の作業が円滑に行われるよう、新たな受注予定者と調整を行うものとする。
2. 受注者は、契約終了時、又は契約解除等により業務が終了する場合、発注者が使用した複写機のデータ等は全て抹消し、このことを文書により発注者に報告しなければならない。

(疑義等の決定)

- 第7条 この契約の履行に関し疑義を生じた場合、又は、この仕様書に定めのない事項については、発注者と受注者が相互に協議し、これを定めるものとする。

別表 A

| 項目 | 機能及び仕様等 |
|--------|--|
| 複写原稿 | 最大A3判（シート、ブック） |
| 複写色 | モノクロ |
| 複写サイズ | A3～A5、官製はがき |
| 複写倍率 | ・標準 4段階拡大縮小+任意倍率3種類以上 ・ズーム 25%～400%以上 |
| 複写紙厚 | 52～128g/m ² 程度の紙厚が使用可能であること |
| 連続複写 | 1～999枚以上 |
| 複写速度 | 75枚/分以上（A4） |
| 給紙 | 最大給紙容量5,000枚以上（4段トレイ+マルチ手差し+給紙トレイ） |
| 電源 | 100V |
| セキュリティ | ハードディスクの残存データ等を自動又は手動で消去可能な機能を有すること |
| その他 | 自動原稿送り（両面）、両面印刷、ソータ（電子式含む）、スタック3,000枚以上のステープル・パンチ付フィニッシャー、割り込み機能、とじ代調整機能、自動用紙選択、自動濃度調整、ページ番号挿入機能、写真モード |
| | 1ヵ月あたり平均 63,527枚使用可能であること ※但し、予定使用数量でありこれを担保するものではない。 |

別表 B

| 項目 | 機能及び仕様等 |
|------------|---|
| 複写原稿 | 最大A3判(シート、ブック) |
| 複写色 | フルカラー |
| 複写サイズ | A3～A5、官製はがき |
| 複写倍率 | <ul style="list-style-type: none"> 標準 4段階拡大縮小+任意倍率3種類以上 ズーム 25%～400%以上 |
| 複写紙厚 | 52.3～220g/m ² 程度の紙厚が使用可能であること |
| 連続複写 | 9,999枚 |
| 複写速度 | <ul style="list-style-type: none"> モノクロ時 70枚/分以上(A4) カラー時 60枚/分以上(A4) |
| 給紙 | 最大給紙容量5,000枚以上(4段トレイ+マルチ手差し+給紙トレイ) |
| 電源 | 100V |
| セキュリティ | ハードディスクの残存データ等を自動又は手動で消去可能な機能を有すること |
| ウォームアップタイム | 50秒以下 |
| プリンタ機能 | <ul style="list-style-type: none"> ネットワークプリンター機能を有すること 病院機構内LANに接続して印刷を行う場合は、個人ID等の認証機能を有すること |
| カラーキャナ機能 | <ul style="list-style-type: none"> カラーキャナ機能を有すること 複数枚の原稿を1度の操作で、本体ハードディスク内のボックスに50個以上保存可能であること 読取り解像度は最大600dpiとし、必要に応じて低解像度に変更可能であること スキャンデータを、指定アドレスへのメール転送及び複合機へ保存する機能を有すること 複合機内に保存したスキャンデータは、サーバーを経由せずに、クライアントから直接取り出すことが可能であること 出力フォーマットがTIFF、JPG及びPDFファイルに対応可能なこと |
| その他 | <p>フルカラー印刷利用制限可能なカード認証(カード5枚以上付き)対応であること、自動原稿送り(両面)、両面印刷、ソータ(電子式含む)、スタック3,000枚以上のステーブル・パンチ付フィニッシャー、割り込み機能、とじ代調整機能、自動用紙選択、自動濃度調整、ページ番号挿入機能、写真モード、ネットワークのデータ等を、発注者のパソコン16台に対してエクセル・ワードに変換することが可能であること</p> <p>1ヵ月あたり平均 55,411枚使用可能であること (モノクロ平均 37,435枚、カラー平均 17,976枚) ※但し、予定使用数量でありこれを担保するものではない。</p> |

別表 C

| 項 目 | 機 能 及 び 仕 様 |
|-----------|---|
| 複 写 原 稿 | 最大A3判（シート、ブック） |
| 複 写 色 | モノクロ |
| 複 写 サ イ ズ | A3～A5、官製はがき |
| 複 写 倍 率 | <ul style="list-style-type: none"> ・標準 4段階拡大縮小+任意倍率3種類以上 ・ズーム 25%～400%以上 |
| 複 写 紙 厚 | 52～128g/m ² 程度の紙厚が使用可能であること |
| 連 続 複 写 | 1～999枚以上 |
| 複 写 速 度 | 60枚/分以上（A4） |
| 給 紙 | 4段トレイ（2, 650枚）+マルチ手差し以上 |
| 電 源 | 100V |
| セキュリティ | ハードディスクの残存データ等を自動又は手動で消去可能な機能を有すること |
| そ の 他 | <p>自動原稿送り（両面）、両面印刷、ソータ（電子式含む）、スタック3,000枚以上のステープル・パンチ付フィニッシャー、割り込み機能、写真モード、ページ番号挿入機能、とじ代調整機能、自動用紙選択、自動濃度調整</p> |
| | <p>1ヵ月あたり平均 13,998枚使用可能であること ※但し、予定使用数量でありこれを担保するものではない。</p> |

別表 D

| 項目 | 機能及び仕様 |
|--------|--|
| 複写原稿 | 最大A3判（シート、ブック） |
| 複写色 | フルカラー |
| 複写サイズ | A3～A5、官製はがき |
| 複写倍率 | 標準 4段階拡大縮小+任意倍率3種類以上 |
| 複写紙厚 | 60～256g/m ² 程度の紙厚が使用可能であること |
| 連続複写 | 1～999枚 以上 |
| 複写速度 | ・モノクロ時：25枚/分以上（A4） ・カラー時：25枚/分以上（A4） |
| 給紙 | 4段トレイ（2,000枚）+マルチ手差し 以上 |
| 電源 | 100V |
| セキュリティ | ハードディスクの残存データ等を自動又は手動で消去可能な機能を有すること |
| 本体サイズ | 幅670×奥行766mm 程度であること |
| その他 | 両面印刷、ソータ（電子式含む）、割り込み機能、写真モード、自動用紙選択、とじ代調整機能、自動濃度調整、プリンター機能 |
| | 1ヵ月あたり平均 2,563枚使用可能であること （モノクロ平均 1,295枚、カラー平均 1,268枚） ※但し、予定使用数量でありこれを担保するものではない |

別表 E

| 項目 | 機能及び仕様等 |
|----------|--|
| 複写原稿 | 最大A3判（シート、ブック） |
| 複写色 | モノクロ |
| 複写サイズ | A3～A5、官製はがき |
| 複写倍率 | <ul style="list-style-type: none"> 標準 4段階拡大縮小＋任意倍率3種類以上 ズーム 25%～400%以上 |
| 複写紙厚 | 52～128g/m ² 程度の紙厚が使用可能であること |
| 連続複写 | 1～999枚 以上 |
| 複写速度 | 75枚/分 以上（A4） |
| 給紙 | 最大給紙容量5,000枚以上（4段トレイ＋マルチ手差し＋給紙トレイ） |
| 電源 | 100V |
| セキュリティ | ハードディスクの残存データ等を自動又は手動で消去可能な機能を有すること |
| プリンタ機能 | <ul style="list-style-type: none"> ネットワークプリンタ機能を有すること 病院機構内LANに接続して印刷を行う場合は、個人ID等の認証機能を有すること |
| カラーキャナ機能 | <ul style="list-style-type: none"> カラーキャナ機能を有すること 複数枚の原稿を1度の操作で、本体ハードディスク内のボックスに50個以上保存可能であること 読取り解像度は最大600dpiとし、必要に応じて低解像度に変更可能であること スキャンデータを、指定アドレスへのメール転送及び複合機へ保存する機能を有すること 複合機内に保存したスキャンデータは、サーバーを経由せずに、クライアントから直接取り出すことが可能であること 出力フォーマットがTIFF、JPG及びPDFファイルに対応していること |
| その他 | <p>自動原稿送り（両面）、両面印刷、ソータ（電子式含む）、スタック3,000枚以上のステープル・パンチ付フィニッシャー、割り込み機能、とじ代調整機能、自動用紙選択、自動濃度調整、ページ番号挿入機能、写真モード、ネットワークのデータ等を、発注者のパソコン5台に対してエクセル・ワードに変換可能であること</p> <p>1ヵ月あたり平均 31,153枚使用可能であること ※但し、予定使用数量でありこれを担保するものではない。</p> |

別表 F

| 項 目 | 機 能 及 び 仕 様 |
|-------------|---|
| 複 写 原 稿 | 最大A3判（シート、ブック） |
| 複 写 色 | モノクロ |
| 複 写 サ イ ズ | A3～A5、官製はがき |
| 複 写 倍 率 | <ul style="list-style-type: none"> ・標準 4段階拡大縮小+任意倍率3種類以上 ・ズーム 25%～400%以上 |
| 複 写 紙 厚 | 60～105g/m ² 程度の紙厚が使用可能であること |
| 連 続 複 写 | 1～999枚以上 |
| 複 写 速 度 | 33枚/分以上（A4） |
| 給 紙 | 4段トレイ（2,000枚）+マルチ手差し以上 |
| 電 源 | 100V |
| セ キ ュ リ テ ィ | ハードディスクの残存データ等を自動又は手動で消去可能な機能を有すること |
| 本 体 サ イ ズ | 幅660×奥行685mm 程度であること |
| そ の 他 | 両面印刷、ソータ（電子式含む）、割り込み機能、写真モード、自動用紙選択、とじ代調整機能、自動濃度調整 |
| | <p>1ヵ月あたり平均 3,038枚（1,000～5,600枚）使用可能であること。 （設置部署が5箇所で使用頻度が異なるため、平均枚数としている。） ※但し、予定使用数量でありこれを担保するものではない。</p> |